

経営比較分析表（平成29年度決算）

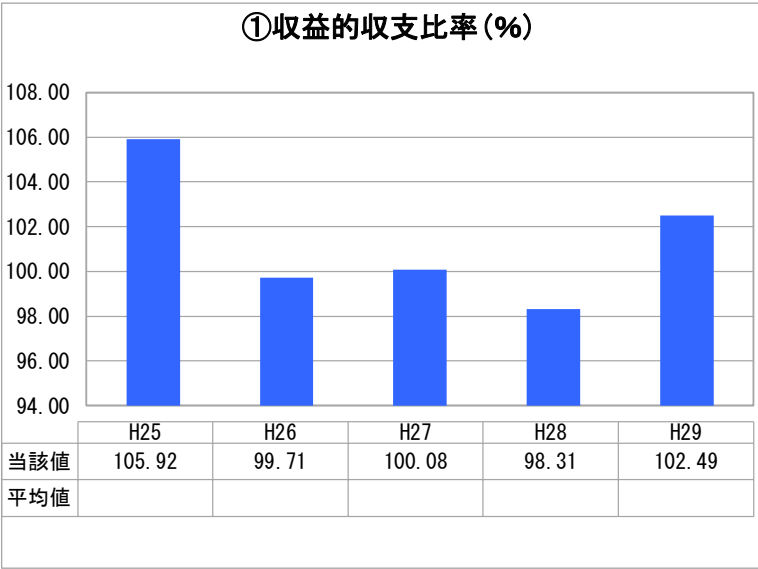
鳥取県 日南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	46.60	100.00	4,090

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,746	340.96	13.92
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,189	2.18	1,004.13

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 平成29年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



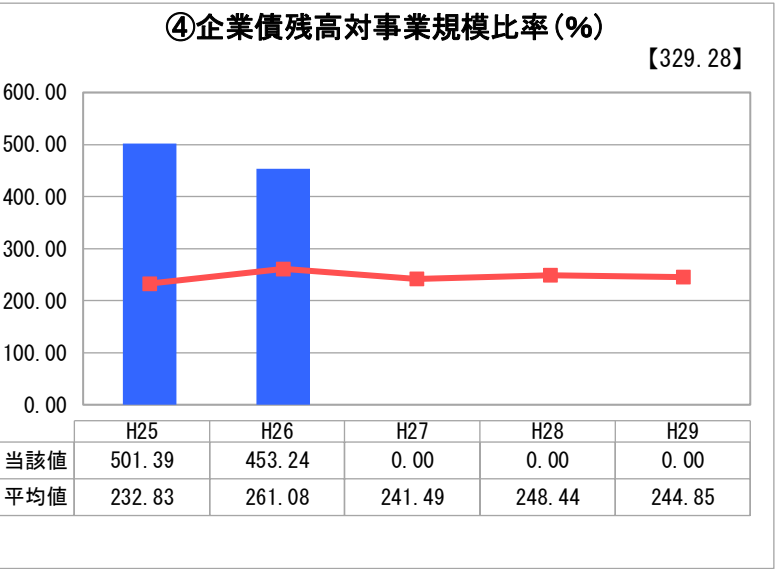
「単年度の収支」



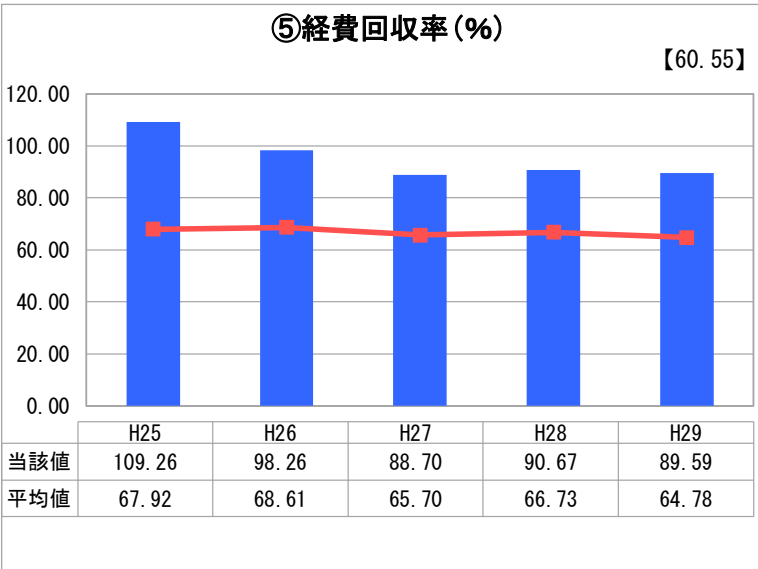
「累積欠損」



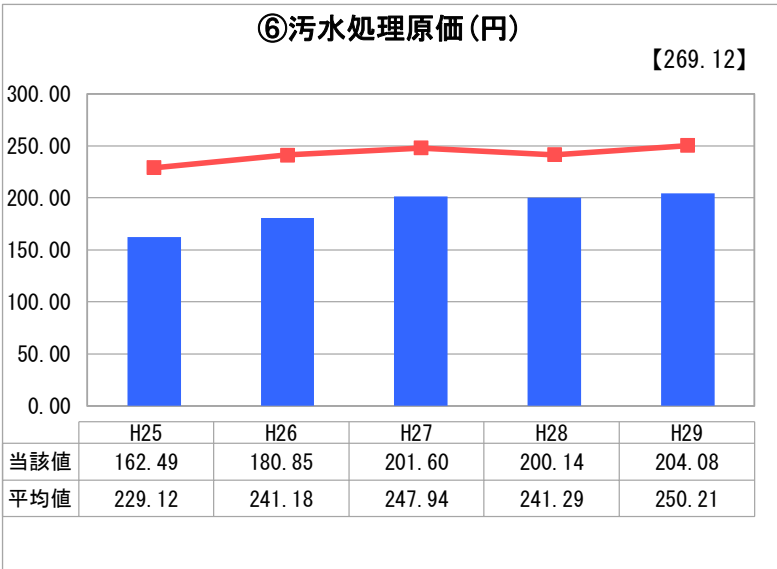
「支払能力」



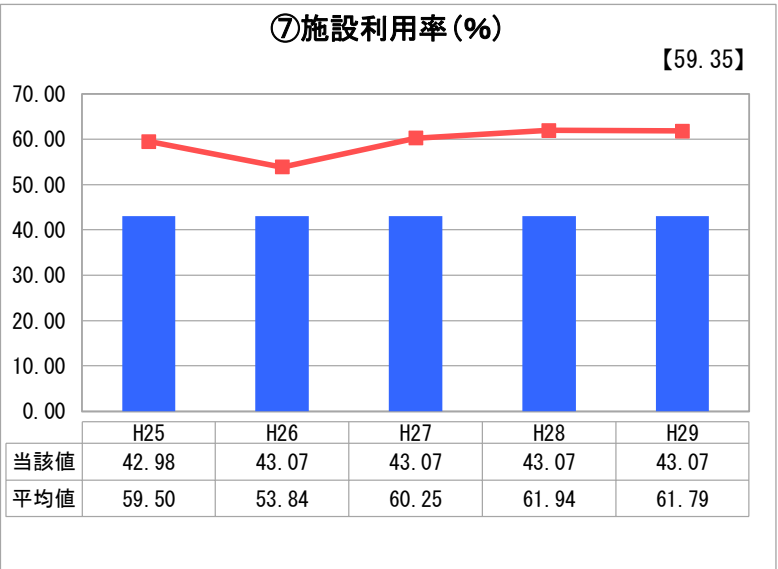
「債務残高」



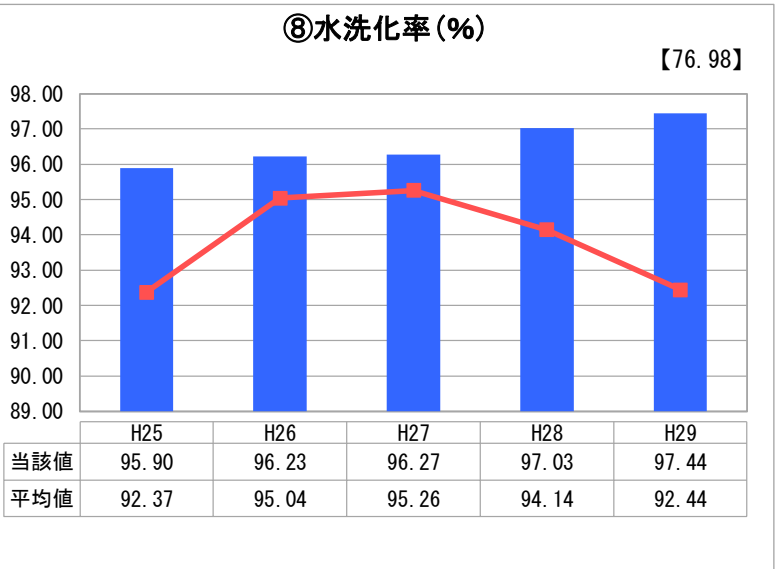
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

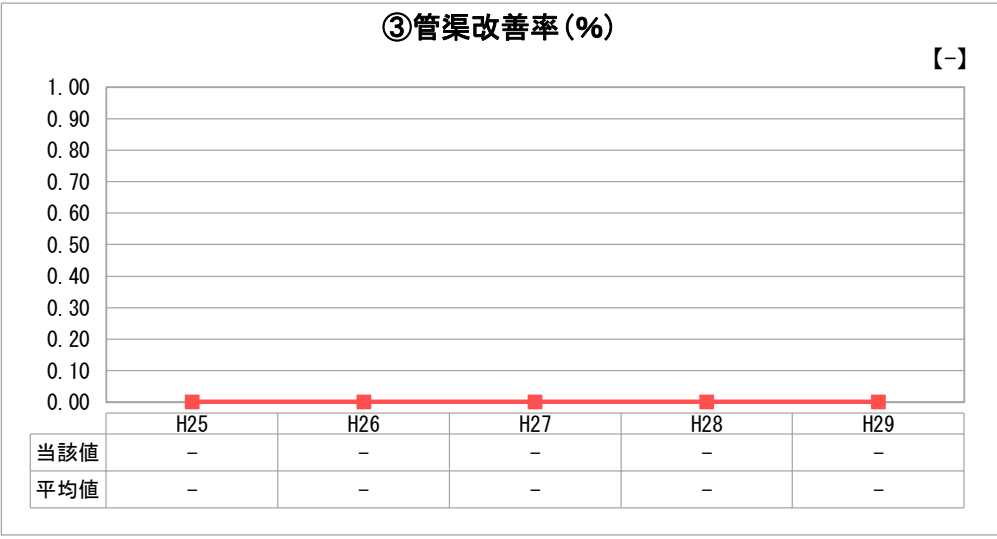
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、歳出の減少により増加傾向である。浄化槽の老朽化に伴い維持費が増加することから、料金改定や管理費の精査が必要である。経費回収率は、高い水準で推移しているが、今後も経費の精査に努める。污水处理原価は、維持管理費が増大したため増加傾向であることから、歳出抑制に努めていく。施設利用率は、人口減少等による使用量減少により低い水準で推移している。水洗化率は、高い水準を維持しているが、未整備の世帯があるため普及啓発に努めていく。

2. 老朽化の状況について

浄化槽設備の更新・修繕が年々増加していることから、財源の確保や維持管理費の抑制に努める。

全体総括

浄化槽未整備の世帯への普及を進め水洗化率の向上に努める。また、今後は浄化槽の老朽化による維持管理費が増大することが見込まれるため、料金改定による財源確保に努め、経営の安定を図る。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。
※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。